

ご入学おめでとう
ございます

Contents

入学を祝して 学長… 2 / ハンブルク大学人文学部アジア・アフリカ研究所と協定締結… 3
学部長から新入生へのメッセージ… 4・5 / キャンパスライフを楽しく過ごすために… 6
KOMAZAWA NEWS… 7 / サークルの活動報告… 8

入学を祝して

伝統を礎にして、 未来へ羽ばたく

学長 長谷部 八朗

新入生の皆さん、おめでとうございます。私たち駒澤大学の一同は、皆様のご入学を心から歓迎いたします。

本学は、1592（文禄元）年、駿河台吉祥寺内に創設された「学林」（学寮）に起源を發します。吉祥寺の駒込移転にともない、「旃檀林」と命名されました。学林では、仏典、漢籍などの高度な教育研究が行われ、幕府設立の「昌平坂学問所」と並び称されました。やがて明治時代となり、1882年に「曹洞宗大学林専門本校」、1925年には「駒澤大学」と名を改め、第2次大戦後の1949年に至り、新制大学として新たなスタートを切りました。そして今日、本学は、学問研究のみならずスポーツ・文化の分野でも、名だたる総合大学のひとつに数えられています。

さて、皆さんは今、これからの大学生活に対し、いささか不安を抱きつつも、さまざまな希望や期待を寄せていることと察します。しかし、それがどのようなものであれ、学びの道に王道はありません。試行錯誤を恐れず、小さな努力を日々積み重ねていくことのほかに、自己実現への妙手はないのです。私たち教職員は、皆さんの努力が報われるよう最大限の支援をいたします。

大学生活は、教職員や学友などとの、さまざまな「出会い」の場を与えてくれます。本学の充実した専門・教養教育や正課外活動における種々の「出会い」を糧にして、知識やスキルを修得するとともに、「柔軟な心」を培ってほしいと思います。この「柔軟」とは、竹のごとく、しなやかな優しさと折れない強さを指します。それは、他者を慈しみ思いやる、仏教でいうところの「慈悲」の心に通じます。「仏教」の教えと「禪」の精神に依拠する本学は、そうした心と知を具えた有為の人材の育成・輩出をめざしています。

これからはじまる駒澤大学での生活が、皆さんに沢山の実りをもたらすよう祈念します。まずはその第一歩を踏み出しましょう。



一転語について

一転語とは、「心機を一転させる語。迷いを転じて悟りを開かせる一語」という意味です。本年度は、村松哲文先生（仏教学部）と河谷淳先生（総合教育研究部）のお二人が執筆しています。

一転語

「からっぽほど良く響く」とは梵鐘造りの名人から聞いた言葉。生来のからっぽを自認している私は何度となく、この言葉に励まされたことか◆梵鐘は銅と錫、鉛などから铸造されており、その割合は企業秘密、絶妙な配合があるようだ。特に錫の含有量が音色を決め、錫が多いとカンという軽音になるという。大晦日に響き渡る除夜の鐘は、錫の割合が少ないので重低音になる。そして重低音を長く響かせるためには、形の作用

が大きい。つまり「からっぽの形」が梵鐘の善し悪しを決める◆本学の禅文化歴史博物館に行く画面に「○」しか描かれていない「円相」と称される禅画がある。悟りや空を表現しているといわれる。欠けるところのない丸、円相はまさに究極の形である。授業では円相はけっしてカラではないと説明している。いわば風船みたいなもので、空気が十分に詰まっているから円を保っている。ただし、その空気は見る事ができない。大切なのは円を保持するために、弛まない精進が必要になる

と解説するようにしている。それでは、テストがゼロでも良いのかという学生もいるが、ダブルゼロなら良いのではと微笑んでおく◆ところで、形の良い梵鐘ができて、それを打つ良い撞木と、絶妙なタイミングで打つ人がいないとせっかくの梵鐘が上手く響かないことになる。新入生の皆さん、この4年間で自らを造り上げることは無論、良い撞木と良い打ち手となる師と友を見つけよう。卒業時には、きっと打てば響く人になる。

文部科学省「私立大学 研究ブランディング事業」に選定

本学は昨年度、文部科学省 平成28年度「私立大学研究ブランディング事業」タイプB（世界展開型）に選定されました。本事業は全学的な看板となる研究を推進し、その成果をもって大学の目指す将来展望に向けて独自色や魅力を発信する取り組みです。

本学が選定された事業は「『禅と心』研究の学際的国際的拠点づくりとブランド化事業」で、事業期間は5年間です。

事業概要

現代社会が直面している「心の問題」に、禅（ZEN）の立場から提言を試みます。禅研究の最先端に位置すると自負する本学が、江戸時代以来の研究の蓄積を踏まえ、現代人の心の問題に新たな提言を試みるため、多様な専門領域と禅（ZEN）を融合した研究を行い、坐禅の身心への影響を科学的に検証します。さらに、全学的な機関を設置して、研究成果を国内外に向けて発信していきます。

【私立大学研究ブランディング事業（タイプB）とは】

先端的・学際的な研究拠点の整備により、全国的あるいは国際的な経済・社会の発展、科学技術の進展に寄与する研究で、学際・融合領域・領域間連携研究等による新たな研究領域の開拓、生産技術の確立や技術的課題への大きな寄与、国際連携等のグローバルな視点での横断的取組、社会的ニーズに対応した知の活用等を目的とするものです。

開校130周年記念棟「種月館」建設中 企業と連携した人材育成施設も

駒澤大学開校130周年記念棟「種月館」の建設工事が、本年12月の竣工、来年4月の運用開始に向け順調に進んでいます。同館には、一般教場、P C教場、総合情報センター事務室、情報グループ学習室、自習室、多目的ホール、学生食堂等を整備し、ラウンジを各フロアに設置し、快適な学習環境を提供します。

また、(株)バリアンメディカルシステムズ（日本人）と連携して、放射線治療の専門技術者の人材育成を目的とする「放射線治療人材教育センター」を同館内に設立します。

さらに、運用開始後は9号館を解体して、跡地にはサークル優先で使用できるスタジオ2室と防災庫からなる低層棟を建設し、屋上に開放的なテラス空間を創出します。



完成イメージ

ハンブルク大学人文学部アジア・ アフリカ研究所と協定締結

本学とハンブルク大学人文学部アジア・アフリカ研究所（ドイツ）は、本年1月9日（月）に「国際交流協定」および「学生交換協定」を結びました。

同研究所は、ハンブルク大学人文学部に属す組織で、約1,200人の学生を擁し、単科大学や学部に対応する規模を持ちます。また、日本研究や仏教研究が盛んで、サンسكريット語の写本学が学べることもあり、世界各国の留学生が在籍しています。

このたびの締結は、仏教学の伝統を持つ本学の教育研究にとって中長期的に有益であり、大学院での研究が一層活性化されることが期待されます。

【ハンブルク大学概要】

創 立：1613年
大学設置：1919年
学校種別：国立大学
学 生 数：42,023

(2015年～2016年
冬学期登録者数)

設置学部：8学部

所 在 地：ドイツ ハンブルク



ハンブルク大学校舎



アジア・アフリカ研究所

図書館学生サポーター（LSS）制度 がスタート

図書館では今年度より、学生ボランティアによる「図書館学生サポーター（Library Student Supporter: LSS）制度」をスタートします。この取り組みは、学生目線での意見やアイデアを図書館運営に積極的に取り入れることにより、利用者にとってより身近で、過ごしやすい図書館にすることを目的としています。

学生サポーターは、毎年図書館で開催されているビブリオバトル（書評合戦）、ブックハンティング（学生による学外書店での選書）、オープンキャンパス、オータムフェスティバル（大学祭）での図書館イベントの運営・企画・補助の活動を通して、本や図書館に関する知識を得るだけでなく、授業では学べない貴重な出会いや体験ができることでしょう。

学生サポーターの募集は4月下旬より開始する予定です。詳細が決定次第、図書館ホームページ、学内ポスター等で掲示します。関心のある方は図書館2階レファレンスカウンターにお立ち寄りください。





仏教学部長
石井 公成

幅広く学んで己と向き合う

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。仏教については、アジアの多くの国で信仰されてきたうえ、現在でも、その教えや関連文化に関心を寄せている人が東西諸国にたくさんいます。このため、仏教学部で学んでいくと、様々な時代や国の人たちの様々な仏教観に接することになります。

そうした仏教観の中には、奇妙な見方と思わ

れるものもありますが、そうした場合こそ、我が身を振り返る良い機会です。自分では当たり前だと思っている自分の仏教観、さらには行動や思考法は、他の文化に属する人々の目にはどう映るのか。いや、日本に限っても、時代や地方によっては、あなたと全く違っているかもしれません。仏教を学ぶことは、己と向き合うことでもあるのです。



文学部長
橋詰 直道

人生の第二ステージに向かって

ご入学おめでとうございます。

皆さんは、いよいよ人生の第二ステージに向かう第一歩を踏み出しました。そこで、自分の夢の実現に直結する大切な大学生活を充実したものにするために是非守ってほしいことがあります。

それは、これまでの生活リズムを維持するという事です。大学に入ると受験の解放感から、

これまでの規則正しい生活や日々積み重ねてきた勉強のリズムを崩してしまう学生がいます。まず、自分の将来像を描き、自分の夢の実現には何をすべきかについてよく考え、確かな一歩一歩を毎日積み重ねることが大切です。そうした日頃の規則的な生活リズムの継続が、人生の第二ステージで自分の夢を実現することにつながります。

ご入学おめでとうございます



経済学部長
代田 純

スマホとは上手なお付き合いを

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。これからの4年間に、希望と期待を膨らませていることと思います。まずは駒澤大学で友人を作りましょう。

最近、いわゆるガラケーの携帯電話よりも、スマホのほうが料金面で安いこともあり、多くの皆さんがスマホを持っていることと思います。ただ、スマホは便利な半面、リスクと背中

合わせということも少なくありません。昨年、日本の大学生グループが、ドイツのケルン大聖堂という世界遺産に落書きし、その写真と自撮り写真をツイッターにアップしたため、大問題になりました。

大学生として必要な社会的ルールは守り、スマホを勉学面でも活用しましょう。



法学部長
王 志安

社会を洞察し改革できるエンジニアを目指せ

一人の独立した人格をもって社会に入っていくための準備期間を法学部で過ごすことを選択してくれた諸君を心からお祝いし、期待します。

先人たちがたゆまぬ努力で今日の社会を作り上げてきました。諸君は、それを受け継ぎ、より良いものにしていくための責務をもちます。この自覚は、法学部の学生にとって一層大切です。社会の現状と構造を考察し改良することは、

法学や政治学の目標の一つであり、それを修めるためには、社会に関心を持ち、緻密な論理的思考力、複雑な価値選択の取捨力を身に付けることが重要です。将来の夢はどれであれ、社会を改良できるエンジニアの志を抱き多くの知識を吸収するよう切に願います。



経営学部長
長 國強

千里の道も一歩から ~ 輝ける未来をつくるために

経営学部入学本当におめでとうございます。皆さんの努力が実り、本当に嬉しく思います。これからの長い人生の土台となる4年間です。

高校生のときは違って大学生には自主性が求められます。机や本に向かう勉強だけでなく、世の中や人間関係も積極的に学んでください。将来の夢の実現のために、目の前にあることに一歩一歩、手を抜かないで一生懸命取り込んで

ください。4年後、10年後の自分をつくるのは今の取り込みであることを忘れないように頑張ってください。

4年間はあっという間です。皆さんの一人ひとりが、「駒澤大学経営学部に入學して、本当に良かった!」と実感しつつ卒業されることを祈念いたします。



医療健康科学部長
西尾 誠示

将来のために

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

医療健康科学部は高度な医療専門職を育成する学部です。皆さんの選んだ学部は目標が非常に明確です。4年間で授業や実習、ゼミ研究などを通して知識を身に付けるだけでなく、是非、人間力をも高めてください。そして卒業と同時に国家試験合格という目標を達成してくださ

い。医療社会は強い使命感・ボランティア精神を持つ人を求めています。さらに現代医療は高度で劇的に進歩しています。将来そのような環境に進むあなたは今勉強するしかありません。辛かったら社会で活躍している自分自身を想像してください。素晴らしい人生です。将来を決めるのはあなた自身です。皆さんの未来は明るく希望に満ちていますよ。



グローバル・メディア・
スタディーズ学部長
各務 洋子

“グローバル”と“メディア”について考え抜こう！

入学おめでとうございます。

グローバル・メディア・スタディーズ学部に入學された今日、皆さんの人生にはすでに1つの強みが加わりました。それは、“グローバル”と“メディア”という言葉について、少なくともより知識が深いと思ってもらえることです。“グローバル”とは、単に世界を均質にすることではありません。国境を超えて、多様な人々

に直面する機会が増えることと言って良いかもしれません。そんな社会に必要なことは、まずは自分自身のアイデンティティーを確立し、周囲に翻弄されない自分らしい姿勢をもつことが大切です。大学4年間をかけて、自分自身の発見と多様性を受け入れる広い心を育み、グローバルに活躍できる人材として世界に羽ばたいてください！

学部長から新入生へのメッセージ



総合教育研究部長
小川 隆

大学はバイキング、しかも食べ放題？

皆さん、ご入学おめでとうございます！
これから、大学生活の始まりです。

勉強をご飯にたとえるなら、高校までの勉強は給食のようなものでした。同じ時間に、同じメニューを、みんなでそろって仲良く食べる。それは成長期には、とても大切なことでした。でも、大学は、その次の段階です。大学の勉強は、言ってみれば、食べ放題のバイキング。必

修科目という主食の上に、いろいろな料理やデザートや飲み物を選んで、自分なりのメニューを組み立て、そして、自分ならではの成長を遂げていかねばなりません。

だけど、安心してください。ものすごくいろいろな物を食べ、ものすごく大きく成長した人に、大学は決して、超過料金を払ってくれとは言わないのです。



法曹養成研究科長
松本 英俊

次のステップのために

ご入学おめでとうございます。法科大学院の入学から司法試験合格に向けたスタートが切られました。しかし司法試験合格はゴールではなく、新たなスタートラインに立つことを意味します。いつまでに何をすべきかがはっきりしているのです。努力を惜しまず、緻密な学修計画をたてて実践していきましょう。

法科大学院での学修は法律学の基礎的知識に

基づいて実践的な問題を自ら発見・解決することが重視されます。なかでも基礎的知識の修得は地道な作業を継続することが必要です。こうした作業は具体的な「到達度」を実感しにくいので、ときには困難もありますが、皆さんの期待に応えてくれます。次のステップのための地固めを着実に前進しましょう。

4月から学長が代わり、新体制がスタートしました

長谷部八朗新学長(仏教学部教授)が就任しました。以下の先生が、皆さんのキャンパスライフを支援します。

副学長(教育研究担当) …… 日笠 完治(法曹養成研究科教授)	国際センター所長 …… 晴山 俊英(仏教学部教授)
副学長(学生支援担当) …… 猿山 義広(経営学部教授)	総合情報センター所長 …… 青木 茂樹(経営学部教授)
教務部長 …… 中野 達哉(文学部教授)	コミュニティ・ケアセンター所長 …… 竹田 幸夫(総合教育研究部教授)
学生部長 …… 兼村 栄哲(経営学部教授)	保健管理センター所長 …… 嶋田 守男(医療健康科学部教授)
図書館長 …… 伊藤 秀一(文学部教授)	禅文化歴史博物館長 …… 飯塚 大展(仏教学部教授)
入学センター所長 …… 熊谷 芝青(法学部教授)	

キャンパスライフを楽しく過ごすために

閑静な住宅街の中にある駒澤大学。日頃の通学やキャンパス内での行いは、自分で考える以上に周囲の方の目に留まるものです。大学生として、駒大生として、心身ともに大人であることが求められています。これからもマナーや節度を守りながら、楽しい大学生活を送りましょう！

✓ 通学時のマナー

- ➔ 駅からの歩道では広がらず、左側を通行してください。
- ➔ 定められた通学路を歩き、生活道路・住宅路の通り抜けはしないでください。
- ➔ 自転車の路上駐輪・放置、ゴミのポイ捨ては禁止です。
- ➔ 歩きながらのスマートフォン・携帯電話の使用は危険です。
- ➔ 自動車・オートバイでの通学は禁止です。
- ➔ 自転車通学の場合は、交通規則を守り歩行者優先の安全運転をしてください。平成27年6月より悪質、危険な運転に対して、講習の受講が義務付けられました。
- ➔ 駒沢大学駅構内での待ち合わせはしないでください。
- ➔ 大学専用道路と北門利用については「学生生活ガイドブック」をご覧ください。



✓ インターネットのマナー

- ➔ 個人情報・公序良俗に反する内容・他人の名誉を毀損する内容は発信してはいけません。倫理的な基準・道徳を守りましょう。
- ➔ SNS等は、無関係な第三者が閲覧できます。軽率な書き込みはしないでください。

✓ 飲酒のマナー

※未成年者の飲酒は法律で禁じられています。

- ➔ 学内での飲酒行為は禁止です。
- ➔ 一気飲みや飲酒の強要は絶対にしてはいけません。

✓ ゴミのマナー

- ➔ 一般家庭とは異なる分別が必要です。ゴミ箱の表示に従って分別してください。
- ➔ ゴミの減量と、3R (Reduce 発生抑制、Reuse 再利用、Recycle 再生利用) にご協力ください。



✓ 喫煙のマナー

※未成年者の喫煙は法律で禁じられています。

- ➔ タバコは副流煙からより多くの有害物質が出ています。受動喫煙を起こさないことが喫煙者のマナーです。
- ➔ 決められた喫煙所で喫煙してください。
- ➔ 歩きタバコ、吸殻のポイ捨ては絶対にしてはいけません。



釈尊降誕会

仏教学部准教授 藤井 淳

「花祭り」の名前はドイツから？

4月8日は日本では「灌仏会」として釈尊（お釈迦さま、ブツダ）が誕生された日として祝われ、仏教系の幼稚園などでお稚児さんが象の車を引き、誕生仏に甘茶をかける「花祭り」が行われます。

釈尊の誕生を祝うことは古く聖徳太子在世中の飛鳥時代から行われていたものの、この「花祭り」という名前は、実は1901（明治34）年4月8日に日本の僧侶・近角常観らがドイツ・ベルリンで行った「ブルーメン（花）フェスト（祭り）」の翻訳ではないかと言われています。

その「ブルーメンフェスト」には宗教学の姉崎正治や憲法学の美濃部達吉、国文学の芳賀矢一、ドイツ文学の藤代

禎輔など明治の学問界を担うことになる人々が出席し、誕生仏を花（ブルーメン）でかざり、ダンスパーティーをするなどヨーロッパの風習を取り入れて行われたようです。

その後、1916年に後に駒澤大学学長を務めることになる大森禪戒らが日比谷公園で日本で初めて「花祭り」という名前で釈尊の誕生を祝っています。

このようなことから、日本の仏教行事は仏教を海外の人に伝えるためにその地域の風習を取り入れようとしていたこと、時代ごとの要請に合わせるように不断に改変されてきたことが知られるでしょう。



学生が選ぶベスト・ティーチング賞授賞式を開催

学生が選ぶベスト・ティーチング賞（BTA）は、学生目線による教育改善を目指し、学生から見て効果的な教育方法を実践する教員を表彰し、その教育方法を全学で共有し教育の質を向上することを目的としています。

単なる人気投票ではない、授業内容を理解しやすくする工夫がなされていると学生自身が感じた授業を具体的な理由も添えて全学生から投票してもらい、3人の先生を表彰しました。

「経営戦略論」 経営学部 中村 公一 先生(中央)
 「市場戦略概説」 経営学部 兼村 栄哲 先生(右)
 「心理学」 文学部 小野 洋平 先生(左)



保健管理センターだより

健康診断

4月10日(月)～20日(木)にかけて健康診断が実施されます。健康に自信のある方でも異常が見つかることがあるので必ず受けましょう。

健康診断を機会に自分のライフスタイルを見直してみましよう。ポイントは、規則正しい生活リズム、睡眠、食事、運動です。これらが不十分だと体力が低下し、病気にかかりやすくなります。もし体調不良を感じていたら、まずこれらを見直しましょう。

(校医 陸本 栄作)



利用しよう！学生相談室

学生相談室は、皆さんが安心して充実した学生生活を送ることができるようサポートします。

何か困ったこと、心配なこと、不安なこと、どんなことでも構いません。「どこに相談すればいいのかわからない」ことも、ひとまず禅研究館2階にある学生相談室を訪ねてみてください。秘密厳守で対応しています。

悩みの解決に困ったらどうぞお気軽にご利用ください。

▶ 学生相談室 開室時間

月曜～金曜9:00～18:00・土曜9:00～12:00

※開室日・時間は変更することがあります。

学生相談室掲示板・KONECO・大学HPで確認してください。

相談予約 03-3418-9067



KOMAZAWA NEWS

経済学部番場ゼミの論文が各所で評価

番場博之ゼミの小松拓也さん(商4)・阿波賀直人さん(経済4)が「平成28年度九州運輸振興センター懸賞論文」(主催:(公財)九州運輸振興センター)で優秀賞を受賞しました。受賞論文は「天草地域のブランディング化と観光による地域活性化」です。

また、川口博史さん(経済4)が「第6回学生観光論文コンテスト」(主催:(一財)日本ホテル教育センター)で、応募51編の中からファイナリスト論文(7編)に選ばれました。該当論文は「田舎MICEの開催による日本MICEの新たな可能性」です。



阿波賀さん・小松さん



川口さん

臨床心理士合格祝賀会を開催

2月19日(日)、コミュニティ・ケアセンターと人文科学研究科心理学専攻共催で、臨床心理士試験に合格した修了生11人を祝う祝賀会を開催しました。今年度は同専攻の有光興記教授・小野浩一教授の特別講演も行い、教職員と心理学研究室OB・OGが参加しました。



就職活動解禁後初の 学内企業説明会を開催

就職活動が解禁された3月1日(水)からの3日間、学内で14社を迎えた「プレミアム企業セミナー」を開催しました。また、9日(木)からは第1回合同企業説明会も実施しました。4日間で計440社が来校し、Uターン就職ブースも設置した大規模な説明会でした。



サッカー部



3人がプロサッカー選手に

本学サッカー部に所属していた吉岡雅和選手（市場戦略卒／ミッドフィルダー）がJ2のV・ファーレン長崎に、種岡岐将選手（地理卒／ディフェンダー）がJ3の栃木SCに、大谷真史選手（グローバル・メディア卒／フォワード）がモンテネグロ1部リーグのFKムラドスト・ポドゴリツァにそれぞれ新加入しました。今後、プロサッカー選手としての活躍が期待されています。



左から吉岡選手、種岡選手、大谷選手

アイススケート部



中畑澄玲選手が世界大会に出場

アイススケート部（フィギュア部門）の中畑澄玲選手（法律2）が、2月3日（金）・4日（土）にフランスのルーアンで開催された「French Cup 2017, International Synchronized Skating Competition」で日本代表に選出されました。中畑選手はシンクロナイズド・スケATING競技で、日本チーム「神宮Ice Messengers」の一員として出場しました。



神宮Ice Messengers（前列左から2番目が中畑選手）

サークルの活動報告



体育会

空手道部・ボクシング部・陸上競技部・サッカー部・アイススケート部の13人が、1月22日（日）、世田谷区立喜多見児童館主催の「きたみもちつき会」に協力参加しました。地域貢献の一環として、当日は子どもたちの補助や、ベーゴマ・こま遊び等を行い、近隣の方々との交流を深めました。



女子ラクロス部

篠子朱里選手（経営3）が1月3日（火）～7日（土）、オーストラリアのメルボルンで開催された「2017 ALA Southern Crosse Tournament」に関東ユース（U-20）選抜として出場し、優勝しました。予選を1勝1敗で勝ち上がり、決勝戦でVicオールスターズに勝利しました。



卓球部

上野亨樹選手（現代応用経済2）が2月24日（金）・25日（土）、スウェーデンのオレボロで開催された「2017サフィール国際オープン」に、関東学生卓球連盟代表選手として出場しました。また、長崎隆志監督が関東学生卓球連盟代表選手団の監督を務めました。



ファイアーベアーズ

関東大学同好会（サークル）No. 1を決める「第34回関東大学軟式野球同好会選手権大会」で優勝し、大会史上初の3連覇を達成しました。また、早野竜二選手（商4）が「最優秀選手賞（MVP）」、横田翔選手（法律3）が「優秀打撃賞」を受賞しました。



硬式野球部

1月31日（火）、任期満了に伴い退任した西村亮監督（当時）に、本学より感謝状を贈りました。西村氏は2012年2月に監督就任。2014年東都大学野球リーグ秋季リーグ戦での26期ぶり27度目の優勝と、明治神宮野球大会の優勝によって、硬式野球部を13年ぶり5度目の日本一に導きました。



こちらにもアクセスしてください！

駒澤大学ホームページ
<https://www.komazawa-u.ac.jp/>
 Facebook komazawa.university
 Twitter @komazawa_univer
 YouTube komazawauniv